

(43)公開日 平成14年1月25日(2002.1.25)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	データベース [*] (参考)
H 0 4 H 1/00		H 0 4 H 1/00	B 5 C 0 6 3
G 0 6 F 13/00	5 4 7	G 0 6 F 13/00	5 4 7 T
H 0 4 N 7/08		H 0 4 N 7/08	Z
7/081			

審査請求 未請求 請求項の数 5 O.L. (全 9 頁)

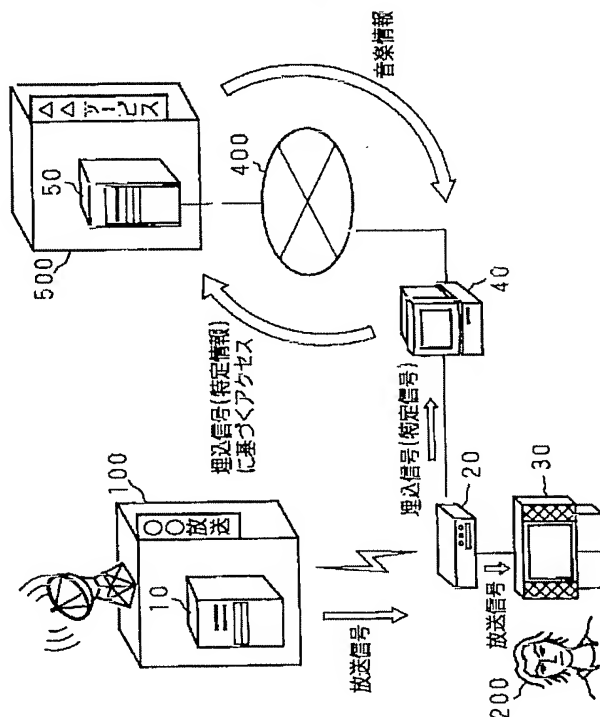
(21)出願番号	特願2000-201204(P2000-201204)	(71)出願人	899000046 関西ティー・エル・オー株式会社 京都府京都市下京区中堂寺粟田町1番地
(22)出願日	平成12年7月3日(2000.7.3)	(72)発明者	石田 謙司 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学内
		(74)代理人	100078868 弁理士 河野 登夫
		Fターム(参考)	5C063 AA01 AC01 AC05 CA36 DA07 DA13

(54) 【発明の名称】 商品提供方法、放送信号送信方法、埋込信号取出方法、及び通信端末装置

(57) 【要約】

【課題】 テレビ及びラジオ等の出力装置から出力されている音楽情報等の商品を容易に提供することができ、またこれにより販売者側の販売量の向上を促すことが可能である商品提供方法、放送信号送信方法、埋込信号取出方法、及び通信端末装置を提供する。

【解決手段】 放送局１００から送信される番組及びＣＦ等の放送信号に、インターネット上における情報の記録位置を指示するＵＲＬ等の指示情報及び該指示情報を検索するための商品名等の鍵情報のように、記録位置の特定に用いられる特定情報を埋込信号として埋め込み、特定情報を埋め込んだ放送信号を放送局１００から送信する。そして出力装置３０にて受信した放送信号を出力情報として出力中に、所定の操作をすることで、放送信号に埋め込まれている特定情報を取り出し、取り出した特定情報により示された記録位置に記録されている音楽情報等の商品を手する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 放送局から送信すべき放送信号に、商品の提供に関する埋込信号を不感的に埋め込み、該埋込信号を埋め込んだ放送信号を送信し、該放送信号を受信した出力装置から、放送信号に基づく映像及び／又は音声の出力情報を出力し、放送信号から埋込信号を取り出し、該埋込信号に基づいて、通信ネットワークに接続し、該通信ネットワークを利用して、出力情報に関連する商品を提供することを特徴とする商品提供方法。

【請求項2】 前記埋込信号は、情報の記録位置の特定に用いられる特定情報であり、前記商品は、特定情報を用いて特定される通信ネットワーク上の記録位置に記録された映像及び／又は音楽情報であることを特徴とする請求項1に記載の商品提供方法。

【請求項3】 放送局から送信すべき放送信号に、該放送信号に基づく映像及び／又は音声の出力情報に関連する商品の提供に関する埋込信号を不感的に埋め込み、該埋込信号を埋め込んだ放送信号を送信することを特徴とする放送信号送信方法。

【請求項4】 放送信号に不感的に埋め込まれた埋込信号を取り出す装置を用いた埋込信号取出方法において、埋込信号を予め埋め込んである放送信号を受信して映像及び／又は音声の出力情報を出力する出力装置が、出力情報に関連する商品の提供に関する埋込信号を埋め込んである放送信号を出力情報として出力している時に、埋込信号の取り出しを要求する入力を受け付け、該入力に基づいて、放送信号に埋め込まれた埋込信号を取り出すことを特徴とする埋込信号取出方法。

【請求項5】 通信ネットワークに接続する通信手段を備える通信端末装置において、通信ネットワーク上での記録位置の特定に用いられる特定情報を予め埋め込んである放送信号に基づいて、映像及び／又は音声の出力情報を出力する手段と、該出力情報を出力している時に、特定情報の取り出しを要求する入力を受け付ける手段と、該入力に基づいて、放送信号から特定情報を取り出す手段と、該特定情報を用いて特定される記録位置に、通信ネットワークを介してアクセスする手段と、記録位置に記録されている情報を受信する手段とを備えることを特徴とする通信端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 放送局からの放送を利用して商品を提供する商品提供方法、その方法に関連する放送信号送信方法及び埋込信号取出方法、並びにこれらの方法に用いられる通信端末装置に関し、特に放送局から放送される音楽を再生するための音楽情報を提供する商品

提供方法、放送信号送信方法、埋込信号取出方法、及び通信端末装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 音楽番組の放送中に、放送されている楽曲を、例えばCD (Compact Disc) 及びDVD (Digital Versatile Disc) 等の商品として購入したいと考える場合があり、またドラマ等の番組のテーマ曲及び挿入歌、並びにCF (Commercial Film) 中のBGM (Back Ground Music) についても同様の状況が生じるときがある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら放送されている楽曲を入手したいと思いついた場合でも、その曲名が分からないため購入を断念するというときがあり、特に音楽番組以外での番組及びCFではなおさらである。

【0004】 また曲名がわかっている、店舗まで出向き商品を購入するには、相当の時間及び手間を要するという問題がある。

【0005】 このようにして消費者が商品の購入を断念することは、商品の販売側にとっても販売量の向上を妨げる要因になるという問題がある。

【0006】 本発明は斯かる事情に鑑みてなされたものであり、各種番組及びCF等の放送信号に、インターネット上における情報の記録位置を指示するURL (Uniform Resource Locator) 等の指示情報、該指示情報を検索するための商品名等の鍵情報、並びに購入に必要な曲名情報等の特定情報を埋込信号として埋め込み、特定情報を埋め込んだ放送信号を放送局から送信し、テレビ等の出力装置にて受信した放送信号を番組及びCF等の出力情報として出力中に、視聴者が押しボタンスイッチを押すというような所定の操作をすることで、出力中の出力情報に関連する特定情報を放送信号から取り出す。そして取り出した特定情報に基づいてWWWサーバコンピュータにアクセスし、特定情報により示された記録位置に記録されている出力情報に関連する音楽情報を提供することにより、音楽情報等の商品を購入したいと思いついたときに容易に入手することが可能であり、またこれにより販売量の向上を促すことができる商品提供方法、その方法に関連する放送信号送信方法及び埋込信号取出方法、並びにこれらの方法に用いられる通信端末装置の提供を主たる目的とする。

【0007】 さらに商品を販売している店名及び通信販売用の電話番号等の特定情報を放送信号に埋め込むことにより、WWWサーバコンピュータを介して提供することができない有体物をも提供することが可能な放送信号送信方法等の提供を他の目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】 第1発明に係る商品提供方法は、放送局から送信すべき放送信号に、商品の提供に関する埋込信号を不感的に埋め込み、該埋込信号を埋

め込んだ放送信号を送信し、該放送信号を受信した出力装置から、放送信号に基づく映像及び／又は音声の出力情報を出力し、放送信号から埋込信号を取り出し、該埋込信号に基づいて、通信ネットワークに接続し、該通信ネットワークを利用して、出力情報に関連する商品を提供することを特徴とする。

【0009】第1発明に係る商品提供方法では、テレビ等の出力装置から出力される番組及びC F等の出力情報を視聴する視聴者（消費者）が、出力情報に含まれる音楽情報等の商品の入手を所望する場合、所定の操作をすることで、放送信号に予め埋め込まれている埋込信号を取り出すことにより、出力情報の視聴により購入意欲を刺激された商品を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことが可能である。

【0010】第2発明に係る商品提供方法は、第1発明において、前記埋込信号は、情報の記録位置の特定に用いられる特定情報であり、前記商品は、特定情報を用いて特定される通信ネットワーク上の記録位置に記録された映像及び／又は音楽情報であることを特徴とする。

【0011】第2発明に係る商品提供方法では、URL等の指示情報及び該指示情報を検索するための商品名等の鍵情報のように、記録位置の特定に用いられる特定情報を取り出し、取り出した特定情報に基づいてWWWサーバコンピュータにアクセスし、MP3 (MPEG audio layer3) 等の形式の音楽情報をインターネット等の通信ネットワークを介して入手することにより、視聴者は例えば音楽番組の視聴中に、出力されている曲を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことができ、またこれに伴い放送局及び音楽業者間で著作権料及び情報提供料等の諸費用の調整を行う新たな産業形態を生み出し、更には当該方法による販売量に基づいて市場調査を行うことが可能である。

【0012】第3発明に係る放送信号送信方法は、放送局から送信すべき放送信号に、該放送信号に基づく映像及び／又は音声の出力情報に関連する商品の提供に関する埋込信号を不感的に埋め込み、該埋込信号を埋め込んだ放送信号を送信することを特徴とする。

【0013】第3発明に係る放送信号送信方法では、例えば放送信号に基づく出力情報に楽曲が含まれている場合、埋込信号として当該楽曲を通信ネットワークから入手するために必要なURL等の指示情報、曲名及び作曲者名等の鍵情報、並びに販売店の連絡先等の販売情報のように、当該楽曲を商品として提供するために必要な情報を埋め込んでおくことにより、出力情報を視聴する視聴者が商品の入手を所望するときに、放送信号から埋込信号を取り出して確認すれば、出力されている商品を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことが可能である。

【0014】第4発明に係る埋込信号取出方法は、放送信号に不感的に埋め込まれた埋込信号を取り出す装置を

用いた埋込信号取出方法において、埋込信号を予め埋め込んである放送信号を受信して映像及び／又は音声の出力情報を出力する出力装置が、出力情報に関連する商品の提供に関する埋込信号を埋め込んである放送信号を出力情報として出力している時に、埋込信号の取り出しを要求する入力を受け付け、該入力に基づいて、放送信号に埋め込まれた埋込信号を取り出すことを特徴とする。

【0015】第4発明に係る埋込信号取出方法では、放送信号に基づく出力情報に、該出力情報に関連する商品の提供に関するURL等の指示情報及び該指示情報を検索するための商品名等の鍵情報、並びに販売店の連絡先等の販売情報のように、商品の入手に関する情報を予め埋め込んでおくことにより、視聴者は例えばドラマ等の番組を視聴中に、押しボタンスイッチの押下等の入力を行うことで、視聴している番組に関連する商品の入手に関する情報を取り出せるので、関連商品を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことが可能である。

【0016】第5発明に係る通信端末装置は、通信ネットワークに接続する通信手段を備える通信端末装置において、通信ネットワーク上での記録位置の特定に用いられる特定情報を予め埋め込んである放送信号に基づいて、映像及び／又は音声の出力情報を出力する手段と、該出力情報を出力している時に、特定情報の取り出しを要求する入力を受け付ける手段と、該入力に基づいて、放送信号から特定情報を取り出す手段と、該特定情報を用いて特定される記録位置に、通信ネットワークを介してアクセスする手段と、記録位置に記録されている情報を受信する手段とを備えることを特徴とする。

【0017】第5発明に係る通信端末装置では、放送信号からURL等の指示情報及び該指示情報を検索するための商品名等の鍵情報のように、記録位置の特定に用いられる特定情報を取り出し、取り出した特定情報に基づいてWWWサーバコンピュータにアクセスして商品情報を入手することにより、視聴者は例えばドラマ等の番組を視聴中に、視聴している番組に関連する商品を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことができ、更には当該方法による販売量に基づいて市場調査を行うことが可能である。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、本発明をその実施の形態を示す図面に基づいて詳述する。

実施の形態1. 図1は本発明の実施の形態1における商品提供方法の概念を示す説明図であり、図2は本発明の実施の形態1における商品提供方法のシステム構成を示すブロック図である。

【0019】図中100はテレビ局及びラジオ局等の放送局であり、放送局100は、放送信号を送信する送信装置10を管理している。送信装置10から送信された放送信号は、消費者200が管理する受信装置20にて

受信され、受信装置20が受信した放送信号は、テレビ及びラジオ等の出力装置30へ送信され、出力装置30では、受信した放送信号に基づいて映像及び／又は音声の出力情報を出力する。

【0020】また受信装置20にはパーソナルコンピュータ等の通信装置40が接続されており、通信装置40はインターネット等の通信ネットワーク400に接続する。

【0021】そして通信ネットワーク400には、放送局100と契約関係にある音楽業者等のサービス業者500が管理するWWWサーバコンピュータ等の記録装置50が接続されている。

【0022】送信装置10は、送信すべき放送信号の隙間(垂直帰線期間)又は周波数変換した特定の領域に、埋込信号を埋め込む埋込手段11と、埋込信号を埋め込まれた放送信号を送信する送信手段12とを備え、本発明の放送信号送信方法の実施に用いられる。

【0023】受信装置20は、放送信号を受信するアンテナ等の受信手段21、受信した放送信号を出力装置30へ送信する第1送信手段22、埋込信号の取出等の各種操作命令の入力に用いられる押しボタンスイッチ等の入力手段23、入力された操作命令に基づいて放送信号から埋込信号を取り出す処理を行う取出手段24、及び取り出した埋込信号を通信装置40へ送信する第2送信手段25を備え、本発明の埋込信号取出方法の実施に用いられる。

【0024】出力装置30は、受信装置20から送信された放送信号を受信する受信する受信手段31、並びに受信した放送信号を、映像の出力情報として出力するブラウン管等の映像出力手段32、及び音声の出力情報として出力するスピーカ等の音声出力手段33を備えている。

【0025】なお出力装置30は、アンテナ等の受信手段31により、送信される放送信号を直接受信してもよく、またその場合、受信した放送信号を受信装置20へ送信し、受信装置20では、出力装置30から放送信号を受信して埋込信号の取出等の処理を行うようにしてもよい。

【0026】通信装置40は、受信装置20から送信された埋込信号を受信する受信手段41、受信した埋込信号及び音楽情報等の各種情報を記録するハードディスク等の記録手段42、通信ネットワーク400に接続するモデム及びターミナルアダプタ等の通信手段43、及びMP3プレーヤ等の外部の装置に接続する接続手段44を備え、また記録手段42にはHTML(Hyper Text Markup Language)等のページ記述言語で記述されたWebページを閲覧する閲覧用アプリケーションプログラム(以下ブラウザという)等の各種プログラムが記録されている。

【0027】記録装置50は、通信ネットワーク400

に接続する通信手段51、並びにURL等の指示情報により指示されるWebページ及び音楽情報等の各種情報を記録する記録手段52を備え、記録手段52に記録されている音楽情報はMP3等の所定の形式に変換されている。

【0028】次に本発明の実施の形態1における商品提供方法にて用いられる送信装置10、受信装置20、及び出力装置30の情報送信処理を図3に示すフローチャートを用いて説明する。

【0029】放送局100及びサービス業者500では、例えば音楽番組等の番組において、送信すべき楽曲を決定し、決定した楽曲に対応する音楽情報を記録している記録位置を示す指示情報並びに該指示情報を検索するための曲名及びアーティスト名等の鍵情報のように、記録位置の特定に用いられる特定情報を、サービス業者500から放送局100へ連絡し、放送局100の担当者は、連絡された特定情報及び該特定情報を埋込信号として埋め込む箇所を示す埋込箇所情報を送信装置10に入力する。

【0030】このときの指定方法としては、特定情報に対応する楽曲が送信される箇所を指定することになる。即ち楽曲が送信されている時、その放送信号には、当該楽曲に対応する音楽信号の記録位置の特定に用いられる特定情報が埋め込まれていることになる。

【0031】また埋込方法としては、送信すべき放送信号の隙間又は周波数変換した特定の領域に、特定情報を不感的に、即ち、通常の方法では埋め込まれていることを消費者200が認識することができないように埋め込まれる。

【0032】送信装置10では、特定情報及び埋込箇所情報の入力を受け付け(S101)、送信すべき送信情報において、受け付けた埋込箇所情報により示される箇所に、特定情報を埋込信号として埋め込み(S102)、特定情報を埋め込んだ放送信号を送信手段12により送信する(S103)。

【0033】受信装置20では、受信手段21により放送信号を受信し(S104)、受信した放送信号を、第1送信手段22により出力装置30へ送信する(S105)。出力装置30では、受信手段31により放送信号を受信し(S106)、受信した放送信号に基づく映像及び音声の出力情報を、夫々映像出力手段32及び音声出力手段33により出力する(S107)。

【0034】次に本発明の実施の形態1における商品提供方法にて用いられる受信装置20、通信装置40、及び記録装置50の商品提供処理を図4に示すフローチャートを用いて説明する。

【0035】消費者200が、出力されている楽曲の入手を所望する場合、受信装置20の入力手段23を用いて、特定情報(埋込信号)の取り出しを要求する入力を行う。

【0036】受信装置20では、取り出しを要求する入力を受け付け(S201)、受け付けた入力に基づいて、放送信号から特定情報を取り出し(S202)、取り出した特定情報を、第2送信手段25により通信装置40へ送信する(S203)。

【0037】なおこのとき、取り出した特定情報を受信装置20又は出力装置30から出力させるようにして、消費者200に確認させるようにしてもよく、また出力された特定情報が曲名及びアーティスト名等の楽曲を特定することができる情報の場合は、以降の処理を行わず、消費者200が店舗へ出向き、当該楽曲を示す音楽情報が記録されたCD及びDVD等の記録媒体を購入するようにしてもよい。また放送信号がアナログ信号である場合、必要に応じて特定情報を取り出すためのA/D変換処理がなされる。

【0038】通信装置40では、特定情報を受信し(S204)、受信した特定情報を記録手段42に記録する(S205)。そしてブラウザを起動させて、接続手段43により通信ネットワーク400に接続し(S206)、記録した特定情報を用いて特定される記録装置50の記録位置にアクセスする(S207)。

【0039】なお特定情報がURL等の指示情報である場合、該指示情報が示す記録位置に自動的にアクセスすることができるが、特定情報が曲名及びアーティスト名等の鍵情報である場合、該鍵情報を用いて指示情報を検索する処理を行い、検索して得られた指示情報に基づいて記録装置50の記録位置にアクセスする。

【0040】記録装置50では、通信装置40からのアクセスに基づいて、記録位置に記録している音楽情報を通信装置40へ送信する(S208)。

【0041】通信装置40では、音楽情報を受信し(S209)、受信した音楽情報を記録手段42に記録する(S210)。そして必要に応じて、接続手段44から外部の装置へ音楽情報を出力し、消費者200は音楽情報を利用する。

【0042】またこのとき消費者200は、サービス業者500に対し、例えばクレジットカードを利用して、音楽情報の購入料金の支払いを行い、放送局100及びサービス業者500間でも著作権料及び情報提供料等の諸費用の調整が行われる。

【0043】しかも消費者200がサービス業者500に予め年齢及び職業等の属性情報を登録している会員である場合は、市場調査及び放送局の視聴者調査等の各種調査用のデータベースを構築することが可能である。

【0044】また消費者200が属性情報を登録していない会員でない場合でも、同じ音楽情報を記録しURLが異なるウェブページを準備しておき、放送信号に埋め込む指示情報を、番組、時間帯、及び地域等の放送条件毎に変更することにより、音楽情報の提供元となる各ウェブページのアクセス数を計数することで、各種調査用の

データベースを構築することが可能であり、構築したデータベースにより市場調査を行うことができる。

【0045】前記実施の形態では、音楽情報を商品として提供する場合の形態を示したが、本発明はこれに限らず、映像情報等のデジタルデータの他、番組中に用いられる衣服及び装飾品等の有体物でもよく、その場合、通信販売用の電話番号及び商品コード等の情報が埋込信号として用いられる。

【0046】また放送信号を受信時に埋込信号を取り出すだけでなく、埋込信号が埋め込まれた状態の放送信号を、外部の録画装置にて、ビデオテープ等の記録媒体に記録しておき、記録された放送信号を再生時に埋込信号を取り出すようにしてもよく、同様に通信装置40においても、外部のシステムから取り出された特定情報の入力を受け付け、記録装置50にアクセスするようにしてもよい。

【0047】実施の形態2. 図5は本発明の実施の形態2における商品提供方法の概念を示す説明図であり、図6は本発明の実施の形態2における商品提供方法のシステム構成を示すブロック図である。実施の形態2は、セットトップボックス等の放送信号を受信する受信機能及び通信ネットワーク400に接続する通信機能を備える通信端末装置60を、実施の形態1の受信装置20及び通信装置40の代替装置として用いる形態である。

【0048】通信端末装置60は、実施の形態1の受信装置20及び通信装置40の機能を併せ持つ構成であり、放送信号を受信する受信手段61、受信した放送信号を出力装置30へ送信する送信手段62、入力手段63、取出手段64、記録手段65、通信手段66、及び接続手段67を備えている。なお実施の形態1と同様の構成要素については、同一番号を付し、その説明を省略する。

【0049】次に本発明の実施の形態2における商品提供方法にて用いられる記録装置50及び通信端末装置60の商品提供処理を図7に示すフローチャートを用いて説明する。実施の形態1のステップS101～S107と同様の処理により、出力装置30から出力情報を出力し、消費者200が出力されている楽曲の提供を所望する場合、特定情報の取り出しを要求する入力を行う。

【0050】通信端末装置60では、取り出しを要求する入力を受け付け(S301)、受け付けた入力に基づいて、放送信号から特定情報を取り出し(S302)、取り出した特定情報を記録する(S303)。そして通信ネットワーク400に接続し(S304)、記録した特定情報を用いて特定される記録装置50の記録位置にアクセスする(S305)。

【0051】記録装置50では、通信端末装置60からのアクセスに基づいて、記録位置に記録している音楽情報を通信端末装置60へ送信する(S306)。

【0052】通信端末装置60では、音楽情報を受信し

(S307)、受信した音楽情報を記録する(S308)。このように実施の形態2では、通信端末装置60を用いることにより、実施の形態1と同様の処理を簡略化したシステムにて実現することが可能である。

【0053】前記実施の形態では、実施の形態1の受信装置20及び通信装置40の機能を併せ持つ通信端末装置60を用いる形態を示したが、通信端末装置60に更にテレビ等の出力装置30の機能を付加してもよく、出力装置30の機能を有する通信端末装置60を用いることで、消費者200は1台の装置で本発明の商品提供方法を利用することが可能となる。

【0054】また放送信号に、HTML等のハイパーリンク機能を有するページ記述言語で記述された埋込信号を埋め込み、通信端末装置60が備えるブラウザにより埋込信号を閲覧することにより、例えば埋込信号として「ジーンズ」が表示され、その「ジーンズ」を指示する入力を行うことにより、取扱店のリストが表示され、更に特定の取扱店を指示する入力を行うことにより、その店の位置を示す地図が表示されるという機能を持たせることも可能である。その場合、地図を示す地図情報は、記録装置50にアクセスし、記録装置50から地図情報を受信して表示するようにしても、また放送信号に埋め込まれるページ記述言語で記述された埋込信号に地図情報を予め記述しておき、特定の取扱店を指示する入力を行ったときに埋込信号中の地図情報を表示するようにしてもよい。

【0055】

【発明の効果】以上詳述した如く本発明に係る商品提供方法、放送信号送信方法、埋込信号取出方法、及び通信端末装置では、URL等の指示情報並びに該指示情報を検索するための曲名及びアーティスト名等の鍵情報のように、記録位置の特定に用いられる特定情報等の商品の提供に関連する埋込信号を、放送局から送信すべき放送信号に予め不感的に埋め込んでおき、送信された放送信号を受信した消費者側において、特定情報(埋込信号)を放送信号から取り出し、取り出した特定情報に基づいて商品を手入、例えばWWWサーバコンピュータにアクセスし、MP3等の形式の音楽情報をインターネット等

の通信ネットワークを介して入手することにより、例えば音楽番組の視聴中に、出力されている曲を容易に入手することが可能であり、これにより販売量の向上を促すことができ、またこれに伴い放送局及び音楽業者間で著作権料及び情報提供料等の諸費用の調整を行う新たな産業形態を生み出し、更には当該方法による販売量に基づいて市場調査を行うことが可能である等、優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1における商品提供方法の概念を示す説明図である。

【図2】本発明の実施の形態1における商品提供方法のシステム構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の実施の形態1における商品提供方法にて用いられる送信装置、受信装置、及び出力装置の情報送信処理を示すフローチャートである。

【図4】本発明の実施の形態1における商品提供方法にて用いられる受信装置、通信装置、及び記録装置の商品提供処理を示すフローチャートである。

【図5】本発明の実施の形態2における商品提供方法の概念を示す説明図である。

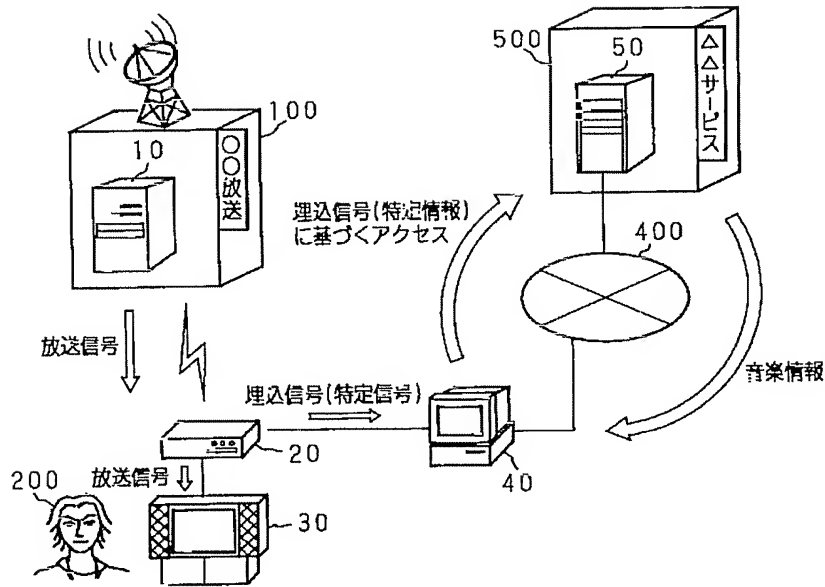
【図6】本発明の実施の形態2における商品提供方法のシステム構成を示すブロック図である。

【図7】本発明の実施の形態2における商品提供方法にて用いられる記録装置及び通信端末装置の商品提供処理を示すフローチャートである。

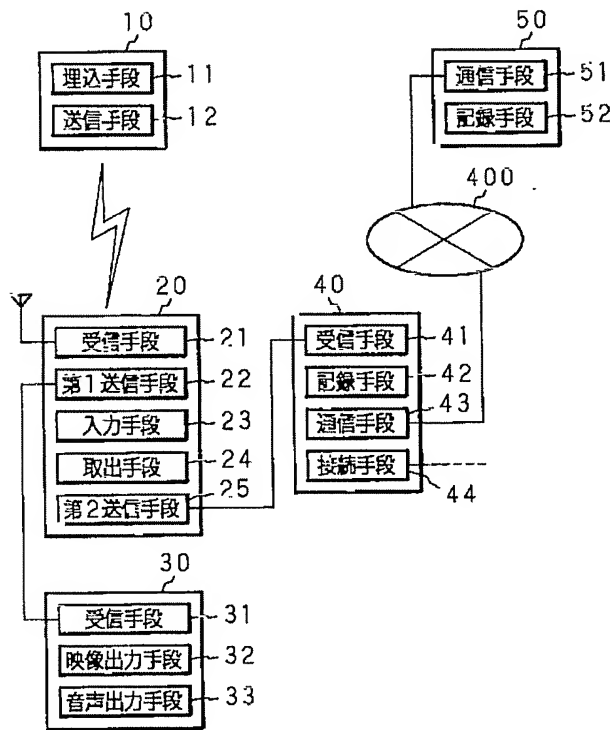
【符号の説明】

- 10 送信装置
- 20 受信装置
- 30 出力装置
- 40 通信装置
- 50 記録装置
- 60 通信端末装置
- 100 放送局
- 200 消費者
- 400 通信ネットワーク
- 500 サービス業者

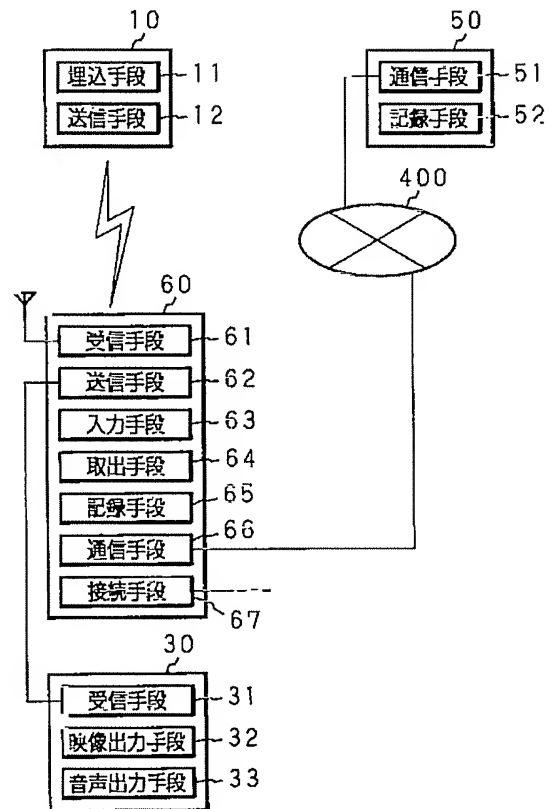
【図1】



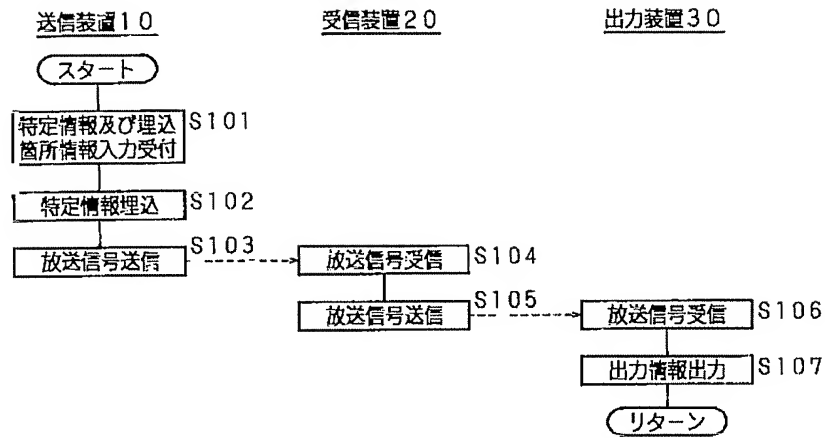
【図2】



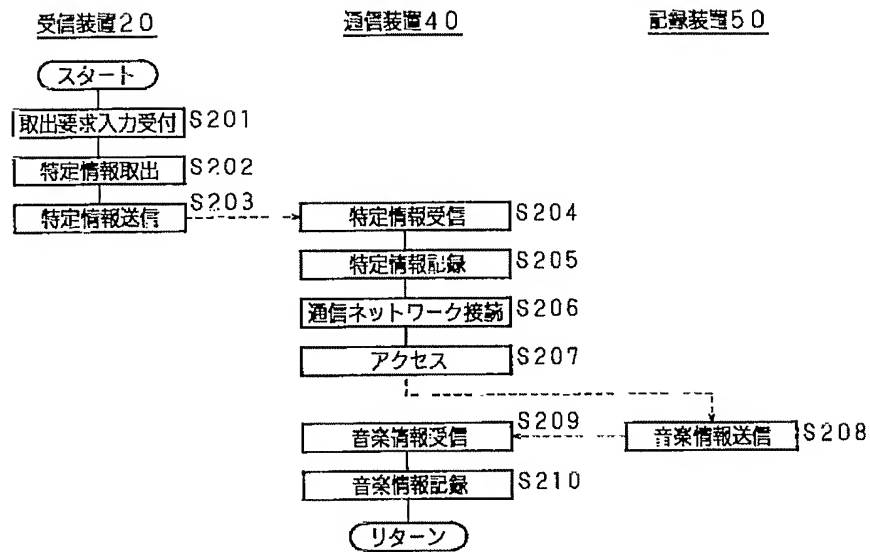
【図6】



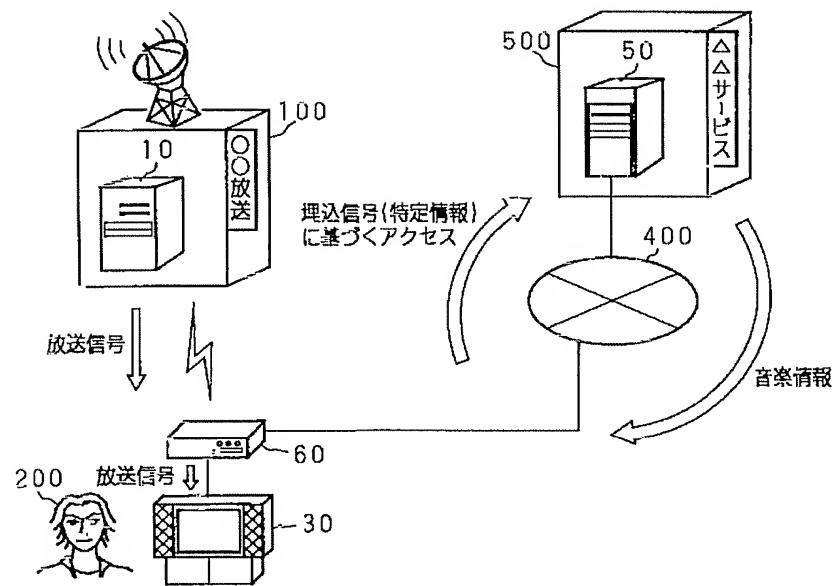
【図3】



【図4】



【図5】



【図7】

